

氏名	柏原 尚子
授与した学位	博士
専攻分野の名称	医学
学位授与番号	博甲第5861号
学位授与の日付	平成30年12月27日
学位授与の要件	医歯薬学総合研究科 機能再生・再建科学専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	Concurrent Lateral Meniscal Repair with Anterior Cruciate Ligament Reconstruction Induces the Extrusion of the Lateral Meniscus: Assessments of Magnetic Resonance Images (前十字靭帯再建術に伴う外側半月板縫合術は外側半月板の逸脱を引き起こす：MRIでの評価)
論文審査委員	教授 木股敬裕 教授 大塚愛二 教授 野田知之

学位論文内容の要旨

前十字靭帯再建術に伴う半月板縫合術の臨床成績は良好であるが変形性膝関節症を来しやすい。前十字靭帯再建術に伴う外側半月板縫合術を施行した27膝の lateral tibial plateau length(LTPL), lateral tibial plateau width(LTPW)を単純 X 線像を用いて、術前後の lateral meniscus width(LMW), lateral meniscus length(LML), lateral meniscus extrusion(LME)をMRIを用いて評価した。体格による半月板サイズの差をなくすために $\%LML(100 \times LML/LTPL)$, $\%LMW(100 \times LMW/LTPW)$ を算出した。術後にLMEが有意に増加し、術前後のLMWと $\%LMW$ はLMLと $\%LML$ より有意に増加した。前十字靭帯再建術に伴う外側半月板縫合術で外側半月板の転位は十分に予防できないことが示唆された。

論文審査結果の要旨

前十字靭帯再建術を施行した膝関節は、その後の半月板変形などが原因で変形性関節症を合併しやすいと言われている。しかし、そのメカニズムなどを含めた臨床研究報告はない。そこで申請者らは、前十字靭帯断裂に外側半月板後節縦断裂を伴い、前十字靭帯の再建術と関節鏡視下外側半月板縫合術を施行した症例に対し、術前後の半月板の位置変形をMRIにて観察した。

27膝を対象とし、計測結果で外側半月板横幅と外側逸脱に関して統計的に明らかに有意差を認めた。すなわち、受傷後の外側半月板の転位は前十字靭帯再建術に伴う半月板縫合術では予防できないことを明らかにした。

今後さらなる研究が必要であるが、前十字靭帯損傷症例の変形性膝関節症へ合併を防ぐための研究の第一歩を示したと考える。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。